



私は若い時から山を歩くのが大好きです。今は毎日家庭菜園まで歩いて1・2時間過ごせば一万歩。外出しなかった時は夕方の散歩で7・8千歩。平均して1万歩歩くことを目標にしています。

最近高槻市北東部の川久保まで、市バスで終点まで行き、桧尾川の支流に沿って歩く事約1時間、遂に川が無くなり、木々の土留めから清らかな水が流れ出していました。きつと昔から土地の人たちに大事に守られてきたのでしょうか。そう云えば先ほど歩き始めた頃、川原にやかんが置いてあ

ったので麦茶でも冷やされていたのでしょうか。まさにエコです。

私達もこの大切な水のおこぼれをいただきました。冷たい水が暑さと疲れをいやしてくれて感謝、感謝！まさにこの水は人の心と命を守ってきた証でしょう。川久保からポン山山頂でお弁当、汗がひいて調子よく神峯山寺口まで降りてきて約2万5千歩、この日も目標達成でした。

S・U.

北海道旭山動物園

夫の古希を祝って旅行を計画し、念願の旭山へ行ってきました。

テレビなどで紹介される動物たちの、生き生きした展示



を見たいと思って行ったのですが、短時間の見学ではそれは無理だと思い知りました。

白クマのプールへのダイブも、空飛ぶペンギンも空振りでした。ただレッサーパンダが檻のない高い木の上でお昼寝している、周りのうるささにかけていたのか、一時顔を見せてくれました。とつてもかわいくて写真を撮るのを忘れてしまいました。:

旅行のもう一つの楽しみ、「温泉に入り美味しいものを一杯食べること」は、しっかりしてきました。露天風呂を楽しみ、特に湯の川温泉啄木亭の最上階の空中露天風呂は、眼下に函館市の夜景を一望でき大満足でした。札幌ラーメンも、海鮮丼も、ウニの刺身も、それと何かの刺身がどの

宿でもでてきて、透明感があり甘くてとてもおいしかったです。

北海道は遠くて広いので、移動に時間がかかりますが、元気だったらまた金婚式にも行こうかなと思っています。

S・K

伏見のお稲荷さん

毎年6月10日は田植えの日。10月25日が稲を収穫する日「伏見のお稲荷さんは何度も行ってるけど田なんて見たことない」と言われる方も多いという。一〇〇坪程の田を今回は男女合わせて23人で植えました。

田に足を入れた瞬間ぐぐつと泥の中に吸い込まれていく。一人の植える幅が一二〇〜一三〇cm程の処を五本ずつ右手に握り、横1列に植えていく。

速い人遅い人、曲がりくねった苗。

後ろ向きに植えていくので自分の足跡が大きいと足跡を修正しながら植えていくと、皆から遅れて行ってしまう。足や手はもちろん額にまで泥がついて姉から笑われました。植えている間は短いのですが、神事が長く、普段と違うことをすれば疲れて、派手な衣装を脱げばホっとします。秋の収穫する日には150^キ程お米が獲れるそうです。稲刈りの時も参加しようと思

E・H

